

文部科学大臣

高木 義明 様

要 望 書

福島県いわき市長

渡辺 敬夫

日頃、市勢伸展のため、何かと御支援・御協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、本市は、去る3月11日の東日本大震災により、市内各所で大地震・大津波による甚大な被害を受け、更には、翌日からの福島第一原子力発電所に関わる度重なる事故に加え、4月11日、12日の余震により、市民の不安は大きなものとなっております。

この大震災に対し、私たち「いわき市民」は、力を合わせ、懸命に、生活再建そして「愛するふるさと」の再生に取り組んでまいりました。

さらに、去る6月1日には、「いわき市東日本大震災復興本部」を設置したところであり、今後は、「オールいわき」体制により、市民の「安全・安心を最大限確保すること」「震災前以上に活力を備えたまちを創造すること」を目指して、歩みを進めてまいりたいと考えております。

つきましては、こうした状況を御賢察の上、次の事項について特段の御支援を賜りますようお願い申し上げます。

1 放射線等による環境影響等の正確な把握

- ① 周辺環境へ放出された放射性物質の正確な把握と人の生活や生産活動等への影響についての科学的な説明を早急に実施していただきたい。

2 市境域における環境放射線等モニタリング体制の整備

- ① 福島第一原子力発電所における事態の急変に備え、特に、市境域における環境放射線等監視装置（常時モニタリング・システム）の整備を図っていただきたい。
- ② 福島第一原子力発電所の事故対策従事者や車両等が、域外に出る場合の放射能スクリーニング・除染について、国が責任を持って東京電力を指導・監督するとともに、スクリーニングの方法や数値について公表・啓発するなど、市民の放射能汚染に関する不安の解消に努めていただきたい。

3 学校生活における安全性の確保

- ① 学校活動における放射線量の暫定基準値に関して説明責任を果たしていただきたい。
- ② 校庭及び園庭の利用判断における土壌に関する安全基準の策定と全校での土壌検査を実施していただきたい。
- ③ プール利用に関する判断基準等を早期に策定し、公表をお願いしたい。
- ④ 給食の食材として使用する農林水産物について、きめ細かいモニタリング検査を実施するとともに、結果を迅速に公表していただきたい。特に、牛乳の安全性については保護者の関心が非常に高いことから、モニタリング調査を毎日実施、公表をお願いしたい。

4 本市の災害対策、復旧、復興への支援

- ① 学校施設や給食施設、社会教育施設や文化施設、体育施設などの施設の復旧に要する経費について、補助対象（備品等まで）の拡大など財政的な支援や、事務手続きの簡素・迅速化をお願いしたい。